

採択理由

プログラム名：先端融合領域イノベーション創出拠点の形成

課題名： 少子高齢社会と人を支える IRT 基盤の創出

代表者名： 小宮山 宏

所属機関名： 東京大学

コメント

本提案は、少子高齢社会と人を支援するための、情報技術 IT、生物学的知見、ロボット技術 RT の融合領域として、概ね 10 年～15 年後にイノベーションを起こし、革新的な技術開発並びに新産業の創出などが期待されるものと評価された。

尚、委員から、以下の様な懸念も出されているので、考慮してプロジェクトを進めて頂きたい。

- ・研究・技術の内容がやや散漫であるように思われるので、選択と集中を意識して進めて頂きたい。

- ・イノベーションの創出に繋げるために、技術開発だけではなく、人の代替としてのロボットの社会受容に対する考察や、人間とのインターフェイスの人材の育成等、制度や社会環境に関する検討も必要があると思われる。さらに、実際の現実社会に受容されるためにも、人文・社会・経済等の専門家を加え、制度や社会環境面からの検討を行うことも必要であろう。